

グラウンド・ゴルフ国際大会
YURIHAMA2019



参加国代表者会議 会議録



日時 2019年5月24日(金)

15:30~18:15

場所 国民宿舎水明荘

日程 1. 開会

2. あいさつ

3. 内容

(1) ワールドマスターズゲームズ

2021関西について

(2) 用具販売について

(3) 国際組織について

4. 閉会

<出席者>



■各国代表者

- 日 本：公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会長、常務理事および理事
宇治市国際親善協会副会長
アシックスジャパン(株)社員
湯梨浜まちづくり(株)代表取締役社長、専務取締役および社員
- アメリカ：ハワイ島日系人商工会議所元会頭
- 韓 国：(社)大韓グラウンド・ゴルフ協会事務局長
済州特別自治道グラウンド・ゴルフ協会代表者
利川市グラウンド・ゴルフ協会会長および理事
- 中 国：山東体育学院教授
- 台 湾：中華民国グラウンド・ゴルフ協会理事長および総幹事
- マレーシア：マレーシア元留日学生協会北部支部副会長および協会員
- モンゴル：モンゴルナショナルグラウンド・ゴルフ連盟会長
ウブルハンガイ県副知事
モンゴルシニア協会長
- ポーランド：AGIスポーツクラブ会長、秘書および会員
- スリランカ：ヌワラエリヤ市元副市長

■主催者

- 湯梨浜町長、副町長、教育長、生涯学習課・人権推進課長およびみらい創造室長
鳥取県地域振興部スポーツ課長

1. 開会

副 町 長：本日は、グラウンド・ゴルフ国際大会YURIHAMA2019に、ご参加いただき誠にありがとうございました。ただ今から、参加国代表者会議を始めさせていただきます。終了時刻を遅くとも18時とさせていただきますので、ご協力をお願いします。

そういたしますと、本日出席されました皆様をご紹介します。

<出席者を紹介>

以上の皆様に、ご意見を伺いたいと思います。それでは、初めに湯梨浜町長が皆様にごあいさつを申し上げます。

2. あいさつ

町 長：暑い中での大会でしたが、皆様の成績はいかがでしたでしょうか。ホールインワンを出された人がいらっしゃるチームは、手を挙げていただけますか。大部分のチームがさすがに実力者ぞろいということで、まだホールインワンが出ていないチームは、明日は必ず達成していただければと思います。今日は皆様と三つの事柄について意見交換させていただきます。限られた時間ではございますが、よろしくをお願いします。

3. 内容

副 町 長：それでは、グラウンド・ゴルフの国際化に向けて、三つの議題について、鳥取県、湯梨浜まちづくり株式会社および日本グラウンド・ゴルフ協会がご説明します。その後、各国のご意見をお伺いします。お話と通訳の順番ですが、それぞれ通訳が必要となりますので、少しお話していただいた後、その国の通訳が、日本語にまず訳してください。その後にそれぞれの通訳が母国語で説明をするというような形をお願いします。

町 長：三つの議題というのはお手元の資料に書いてありますが、一つ目はワールドマスターズゲームズ2021関西について、どのような日程や内容で行われるのか、鳥取県に説明していただきます。続きまして二つ目です。とりわけ新しい国々にグラウンド・ゴルフを普及していこうとする時に、どうしても用具不足が大きな問題となります。そこで、湯梨浜まちづくり株式会社が、海外に用具を販売するシステムを、メーカーのご協力をいただきながら確立しましたので、その内容をご説明します。その後、かねてからこの会議で議論を重ねてまいりました、国際組織の設立について話し合います。皆様からも、湯梨浜町が主導して設立するよりも、日本グラウンド・ゴルフ協会が主体的に設立する方が良いというようなご意見もいただきました。このほど、

日本グラウンド・ゴルフ協会にお願いして、国際組織の在り方を検討していただきましたので、今日はその検討結果を皆様に発表していただき、国際組織を設立したいと思います。

それでは、意見交換を始めたいと思います。まず初めに、ワールドマスターズゲームズ2021関西につきまして、鳥取県スポーツ課長に説明していただきます。

(1) ワールドマスターズゲームズ2021関西について

鳥取県：皆様こんにちは。今日は非常に良い天気です、皆様気持ちよくプレーできたことと思います。お疲れ様でした。ワールドマスターズ2021関西の説明をさせていただきます。資料をご覧ください。この大会は国際マスターズゲームズ協会という世界的な機関が主宰している大会です。概ね30歳以上であれば、誰でも参加することができます。オリンピック・パラリンピックの翌年に開催される世界最高峰の生涯スポーツの大会です。前回はニュージーランドのオークランドで開かれ、その前はイタリアのトリノで行われました。10回大会は日本の関西エリアで行われます。参加資格は年齢のみで、上限はありません。年代別に競技種目を実施して、各年代にメダルを授与します。多くの方が参加しやすい大会です。次のページをご覧ください。開催期間は2021年5月14日から30日までで、関西地区一円の様々な場所で開催されます。競技ごとによって違います。35競技59種目が行われます。参加者は全体で5万人を見込んでいます。このうち、国外からは2万人、150か国以上の参加を見込んでいます。次のページをご覧ください。これは鳥取県の地図です。鳥取県で開催される競技が記されています。湯梨浜町ではグラウンド・ゴルフが開催されます。今日、大会が行われました潮風の丘とまりで行うことになっています。このほか、柔道、アーチェリー、自転車競技が鳥取県内の別の場所で行われます。次のページをご覧ください。グラウンド・ゴルフについてですが、開催期日は5月28日、29日の2日間です。参加者数は672人を予定しています。開催方法についてはまだ案ではありますが、3コース24ホールの合計打数で順位を決定します。プレー自体は全年齢が一斉に行いますが、成績とメダルは年代別とします。説明は以上となりますが、世界的な規模で行われる大きな大会です。是非とも湯梨浜町のグラウンド・ゴルフの大会に多くの国からお越しただいて、この場で皆様と再会できることを期待しています。よろしくお祈りします。

町長：まだ案の部分もありますが、皆様からご質問などがございましたら、お願いします。

台湾：全年齢でプレーし、成績、メダル、表彰は年齢区分を設けるといことです

が、年齢区分を明確に説明していただければありがたいです。

町 長：確定していませんが、現時点の考え方をご説明いただければ幸いに存じます。
ワールドマスターズゲームズ2021 関西湯梨浜町実行委員会の委員であります、日本グラウンド・ゴルフ協会の常務理事に説明をお願いしたいと思います。

実行委員会：年齢区分については、30歳以上となりますので、30代、40代、50代でそれぞれの区分とし、60代と70代は5歳刻みの区分とし、80代以上で一つの区分となります。男女別となります。このような区分で現在考えています。

町 長：よろしいでしょうか。ありがとうございます。そのほかございますか。

モンゴル：メダルは、金、銀、銅で、3位までが2人ずつ授与されるという認識で構いませんか。

実行委員会：3位までで、それぞれ男女別で年代別です。

町 長：60代と70代は5歳刻みで、3位まで男女別々に表彰し、メダルをお渡しすることになります。そのほかございませんか。

韓 国：30代から50代までは良いのですが、60代から70代までは年齢の刻みは必要ないのではないのでしょうか。

町 長：これは、60代から70代までの参加者は多いだろうということで、5歳刻みにしたということだと思います。

韓 国：韓国の場合は、70代と80代が非常に多いです。現実的には30代から50代まではほとんどいません。60代も少ないです。

町 長：今日の大会の状況を見ていただきましても、割と80代というのは、ほかの国では少ない状況がございますよね。本町では発祥地大会も開催していますが、80代というのはそんなに多くなく、70代が多い状況です。

韓 国：韓国で80代が一番多いというのがありますが、この国際大会に参加する韓国人の割合が非常に高いというのがあります。

町 長：ワールドマスターズゲームズの人数の割合がどのようになるのかは、想像しにくい状況です。定員は672人ですが、場合によっては各国の希望通りにご参加いただけるかどうか分かりません。総数が限定されますから、参加人数の多い国はある程度、減らさなくてはならないということも生じてくる可能性があると思っています。

韓 国：そういうことであれば、申し込む前に年齢の制限があつて、30代、40代などと区別して申し込むのでしょうか。それとも年齢に関係なく申し込んだ後、年齢を区別するのでしょうか。

町 長：申し込まれた後に年齢を区別することになります。

実行委員会：30代以上の人はどなたでも申し込めるということになっていますから、申

し込みに年齢区分を設定する必要はないと考えています。各国の様子を見ながら、これから大会実行委員会で検討しますが、現在の案はご説明したとおりです。30代、40代、50代、60代と70代は5歳刻み、80代以上で、男女別ということになります。

韓国：年齢区分については、今後決めたらいいと思いました。韓国では一つ不安がありまして、例えば大会に30代の参加がすごく少なく、70代の参加がすごく多い場合は、応急的な措置をお考えでしょうか。

町長：要するにメダルに対する参加者数の割合の違いが発生するということですね。

韓国：例えば30代はすごく少ない参加者の中で、メダルをもらえるということになります。

町長：それは仕方ないと思います。要するに参加者数との兼ね合いもありますから、大会主催者がどうすることもできないので、ご理解いただきたいと思います。そのほかございませんか。

台湾：1か国で何人までというような人数制限はありますか。

町長：日本の大会では募集を受け付けてから、各県の数割り振る場合がありますが、各国からどの程度参加されるのか分かりませんので、前もって日本が何人、韓国が何人、台湾が何人という形で決めておくことは難しいと思います。ただし、国際組織が設立されて、各国の愛好者数や大会参加者数がある程度想定されれば、可能かもしれません。来年のプレ大会は、今までの大会よりも充実した大会にしたいと考えています。プレ大会の状況を見ながら、再来年のワールドマスターズゲームズ2021関西について、議論を交わしたいと思います。

ポーランド：皆様こんにちは。今年ポーランドでヨーロッパ大会の開催を予定していますが、ワールドマスターズ2021関西の試験大会という感じで、是非皆様にご参加いただきたいと思います。この大会を、ワールドマスターズ2021関西を想定した大会に位置づけてみてはどうでしょうか。

町長：おっしゃいましたように、ポーランドやモンゴルでもグラウンド・ゴルフの国際大会を開催していただいています。そういった大会や、来年の日本でのプレ大会も含めて、状況を見ながら、決めていくことになろうかと思えます。基本的にワールドマスターズゲームズ2021関西の申し込みは、2020年の2月から2021年の2月まで募集することになっています。申込期間以前に各国に照会して、何人程度の参加を見込めるのかを調査し、その上で国別に参加者数の制限を設けるべきか否かについて判断したいと思います。

スリランカ：参加費用はどのようになっていますか。

実行委員会：参加費用は正式にはまだ決まっていません。今年の11月ごろに最終的に決まる予定です。過去の大会の参加費用を参考までに申し上げますと、トリノ

大会が22,000円、オークランド大会が24,000円ですので、20,000円を少し上回る可能性が高いのではないかと思います。

スリランカ：参加費用は、宿泊費とは全く関係なく、大会に参加するための費用ということですね。

実行委員会：そうです。

韓 国：3コースで24ホールということですが、正しくは4コース36ホールではないですか。どうして24ホールなのでしょう。

町 長：それは、なるべく多くの人に参加してほしいという思いが根本にあるためです。潮風の丘とまりが有しているコースで、参加者672人を想定しますと、4コース終わってから集計するのはとても時間がかかってしまいます。4コースで競技はしますが、集計は3コースですと理解していただければよろしいかと思います。それでは、一つ目の議題はこれで閉じさせていただきます。

(2) 用具販売について

町 長：続きまして用具販売について、湯梨浜まちづくり株式会社に説明をお願いします。

まちづくり(株)：皆様には、グラウンド・ゴルフ用具のカタログと湯梨浜まちづくり株式会社の概要を配布しています。ご覧ください。私たちが取り扱う商品は、日本のグラウンド・ゴルフ用品メーカー7社の用具です。資料には7社のロゴマークを掲載しています。7社の取扱商品は全部で80品目あり、リストと英文のカタログに掲載しているとおりです。次に湯梨浜まちづくり株式会社のチラシをご覧ください。注文や問い合わせはメールでお願いします。支払いは日本円でお願いします。商品は、日本グラウンド・ゴルフ協会が認定した用具のみを取り扱っています。我々は今年2月からこのビジネスを始めており、既に複数の海外のグラウンド・ゴルフ協会様から注文をいただいています。注文の際には、購入の手順と注意事項をよく確認していただき、記載のない事項については気軽にメールにてお問い合わせください。最後になりましたが、たくさんの注文をいただくことにより、我々と皆様の関係がより強く、より長く、より深くなることを希望しています。ありがとうございました。

町 長：ありがとうございます。料金はメーカーのご協力をいただきながら、多少安くし、輸送料は湯梨浜町が負担するなどして、皆様のお手元にお届けしやすくしています。ご利用ください。ご質問などはございませんか。

韓 国：注文方法は大体分かりました。ただし、送料はどうなりますか。

町 長：日本の愛好者の皆様などから集めた寄附金を活用して、送料は湯梨浜町が負担しますので送料は発生しません。したがって、送料はいただきません。

韓 国：輸送は航空便ですか。

まちづくり㈱：輸送は航空便が中心です。

モンゴル：例えば10個以上注文しなければならないとか、数量の制限はありますか。

まちづくり㈱：現在は制限していませんが、輸送コストが高いので、できる限りまとめて注文してください。

町 長：よろしいですか。湯梨浜まちづくり株式会社が頑張っていて、皆様のお手元にお届けしますのでよろしくお願いします。

(3) 国際組織について

町 長：続きまして、3番目の議題に移りたいと思います。国際組織の設立についてです。冒頭のあいさつでも申し上げましたように、今までの会議で各国の皆様から国際組織を設立してほしいというご意見をいただきました。さらに、設立は湯梨浜町が主導するよりも日本グラウンド・ゴルフ協会が主導した方が良いという意見も承りました。このような経緯から、湯梨浜町が日本グラウンド・ゴルフ協会に検討をお願いしました。このほど、日本グラウンド・ゴルフ協会が専門家の意見を聞かれるなどして、様々な検討をなされまして、国際組織設立のための案を考えてくださいました。今日はその説明をしていただき、できればその案によって、国際組織設立に向けてスタートを切りたいと思います。それでは、日本グラウンド・ゴルフ協会長にご提案いただきたいと思います。よろしくお願いします。

日本GG協会：皆様改めましてこんにちは。この後たくさん資料を配りますから、まず机上にある資料を片づけて封筒に入れてください。それではこれから関係する資料を配布しますが、封筒からまだ出さないでください。

町 長：しばらく封筒を開けるのを控えていただき、お話を聞いていただけますか。

日本GG協会：今日は9か国集まっていただきましたが、このうちグラウンド・ゴルフの国際化について理解されている国は半分ほどと認識しています。このため、経緯から少しお話ししたいと思います。グラウンド・ゴルフの国際化を求める意見は、3年前、初めて湯梨浜町のグラウンド・ゴルフ国際大会中に意見交換会が開催された時から、毎年出ていました。そして、グラウンド・ゴルフが誕生したのは日本ですので、国際組織の設立について十分検討するよう、湯梨浜町長が皆様から強い要望をいただいていた。しかし、国際的な組織を作るためには、国内組織を統括する日本グラウンド・ゴルフ協会が主導するのが、一番良いのではないかということで湯梨浜町長と意見が一致しました。そこで過去3回、この会議でも協議しましたが、加えて昨年、モンゴル・ウランバートルでのアジア大会、中国・上海での国際招待試合、この両方の大会に私が出向きまして、国際組織を日本グラウンド・ゴルフ協会が中心となって設立すること

を約束しました。そこで日本グラウンド・ゴルフ協会は、東京に専門家を集めて、検討委員会を立ち上げました。そこには湯梨浜町長にも加わっていただき、国際的な組織で役員をされている人や、日本のスポーツ政策を担当している人などからも意見を徴しながら、検討しました。検討委員会での検討結果をここにいます日本グラウンド・ゴルフ協会の幹部役員でまとめて、今日は皆様に提示しています。

これから皆様に見ていただく資料は、英語と日本語です。グラウンド・ゴルフの発祥の地が日本ですので、国際公用語の英語と日本語で作成しました。英語版の翻訳は、湯梨浜町国際交流員にすべてお願いしました。改めて感謝申し上げます。それでは資料を出してください。たくさん資料がありますので、一覧表を付けています。国際グラウンド・ゴルフ連盟の規程やルールは2番目の資料になっています。これは、これまで海外での国際大会に参加した際、グラウンド・ゴルフのことが正しく理解されているかどうか、多少疑問を持ったためです。このため、1番目の資料をグラウンド・ゴルフガイドブックとしています。これを読んでいただきますと、日本でどうしてグラウンド・ゴルフが生まれたのか、なぜグラウンド・ゴルフという名称になったのか、そういったことが理解していただける資料になっています。加えて、グラウンド・ゴルフの理念というものがあります、皆様はプレーが楽しいでしょうが、プレーの前にグラウンド・ゴルフの理念をご理解いただきたいと思います。今日はこのことを詳しくお話する時間はありませんが、皆様のお手元に簡潔にまとめた資料を配布していますので、このことをまずご理解いただきたいと思います。そしてゲームの特性、グラウンド・ゴルフの特徴、そういったものもまとめています。グラウンド・ゴルフを知識として理解していただくための資料として役立てていただきたいと思います。加えて、諸外国から愛されているグラウンド・ゴルフの状況が分かるように、写真でもお示ししています。グラウンド・ゴルフの国際化は湯梨浜町の大会の成果ですが、32ページにこれまでの参加国の集合写真などを掲載しています。もう少しお話しさせてください。皆様はホールインワンをされると非常に感動されると思います。日本ではその感動の気持ちをわずかなお金にして基金に寄付していただきます。22ページをご覧ください。小さい善意も日本全国で集めると大変なお金になります。8年前の東日本大地震の際、グラウンド・ゴルフの愛好者は現金を被災地に送りました。また、病院や老人介護施設に福祉車両や車椅子を寄付して、社会貢献活動をしています。皆様の国におかれましても、プレーはもちろんのこと、このようなグラウンド・ゴルフを通じた社会貢献活動も、日本グラウンド・ゴルフ協会と同様に展開していただければありがたいと思います。

お待たせしました。それでは、国際グラウンド・ゴルフ連盟のお話をしましょう。資料をご覧ください。資料には次のことをまとめています。一つは、国際グラウンド・ゴルフ連盟規程です。専門家会議を経て、日本グラウンド・ゴルフ協会で決定した規程です。二つ目はルールです。三つ目はもっとも安全ではなくてはならない用具の国際基準です。加えて、昨年中国・上海の国際招待試合でもお話ししました用具提供販売システムです。これは先ほど湯梨浜まちづくり株式会社から説明のあったとおりです。そして、資料2を皆様によく読んでいただきたいと思います。これまでの各国の大会の様子を見ていますと、各国独自の運営方法が見受けられました。国際グラウンド・ゴルフ連盟が設立されますと、どこの国に行っても同じ方法で大会運営するということが非常に大事になってきます。日本グラウンド・ゴルフ協会が平素行っている大会の要点をこの資料2にまとめています。これから行われます、モンゴル、中国、ポーランドなどの大会でもこのあたりを十分理解していただくと、各国が同じ条件でプレーできると思います。皆様が和やかな雰囲気、楽しく親交を深めていくために、もっとも大事なことだと思しますのでご理解をよろしくお願いします。それでは、3ページ以降の規程についてお話しします。グラウンド・ゴルフのルールは何条あるのかご存じでしょうか。答えは16条です。この国際グラウンド・ゴルフ連盟規程も同様に16条で構成しています。さて第1章からいきましょう。これは極めて事務的なことで、連盟の名称と事務局、東京に事務所を置くということを定めたものです。日本語では3ページ、英語は4ページです。そして第2章は、目的と事業です。目的は言うまでもなく、日本で誕生したグラウンド・ゴルフを世界中に正しく普及することです。そして、グラウンド・ゴルフを通じて、世界中の人々の健康、体力を高めることも狙いです。さらに、グラウンド・ゴルフを通じた、国際交流・国際親善を深めることも目的です。究極的には、各国の生涯スポーツ社会の実現、そして明るく豊かな国際社会を作っていくことにグラウンド・ゴルフが貢献するということです。次に事業についてですが、これは皆様の国でもたくさんのスポーツ団体やグ



ラウンド・ゴルフ協会があると思いますが、それらと同様の事業を列記していますので、ここでは説明しません。第3章会員です。この組織を構成する人です。第4条ですが、正会員と賛助会員を置くことにしています。正会員は、ここにいらっしゃるような国あるいは地域を想定しています。賛助会員はこの国際グラウンド・ゴルフ連盟を支援しようとする人などを想定しています。会員になる手続きについては第5条をご覧ください。14ページにあるような申込書で正会員、賛助会員の加盟申し込みを受理することになっています。加盟しても都合により退会される場合もありましょうし、規程に照らして、不適切な言動などがあった時の除名、資格の喪失もありますので、それを第6条および7条に定めています。

ここで湯梨浜町長からご発言がございます。

町長：今回の大会にはマレーシアから初めてご参加いただきました。マレーシア元留日学生協会の皆様が退席されますので、盛大な拍手でお送りください。

日本GG協会：それではマレーシアの皆様、資料をよくお読みいただき、加盟をご検討いただき、我々や湯梨浜町と連携を図っていただきたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。

続きまして、第4章役員です。国際グラウンド・ゴルフ連盟には、理事12名以内、監事2名以内を置くことにしました。理事のうち、1名が会長、3名が副会長、1名を事務総長とします。第9条は役員を選出方法です。会長は選挙で選出することが大前提ですが、理事の互選も可能としています。副会長は発祥国の日本から1名、そして日本以外の国を代表する協会から2名を選出したいと思います。事務総長は会長が指名することとします。その他の理事は、日本から3名、日本以外の国や地域を代表するグラウンド・ゴルフ統括団体から4名を選出するというシステムにしました。監事は会計に精通した専門家を会長が委嘱することとしたいと思います。役員任期は3年と考えています。ただし、当初の役員につきましては、円滑な組織運営を図るために、日本グラウンド・ゴルフ協会が構成を皆様に提示したいと思います。当面の期間は、次のワールドマスターズゲームズの始まる2年後の5月30日までとしています。したがって、当初の運営役員任期は2年間です。役員任務については、皆様が各国で所属されているスポーツ団体と同じようなことですので、割愛します。第11条は顧問についてで、組織に顧問を置くことができることとしました。第5章の第12条および13条は理事会の役割や招集の方法などを定めています。一般的なスポーツ団体の方法です。第6章事務局ですが、第14条でこの国際グラウンド・ゴルフ連盟の組織の事務処理をするのは、日本グラウンド・ゴルフ協会に置くこととしています。第7章第15条は資産・会計ですが、どれだけの国に加盟いただくのか分か

っていませんので、確定した時点で予算編成や事業計画などの話を進めることとなります。第16条については、時代の流れ、社会の変化でこの規程を改正する必要があることも当然あります。その時の決定は、理事の半分以上で良いということにしました。附則では、この規程を今日から施行するというのと、先ほど申し上げましたようにワールドマスターズゲームズが行われます2021年5月30日までは、別途わたくしどもが役員構成を提示させていただくということです。当分の間は、日本グラウンド・ゴルフ協会の幹部役員が理事会に出席して運営に携わり、ともに歩んでいきたいと思っていますので、よろしくお願いします。規程で明らかでない部分については、12ページの細則に定めています。細則で本則を補足します。一つは、加盟の事務処理です。第5条第1項とは、加盟の書類処理のことです。様式別紙1、2で行うということです。そして、この国際グラウンド・ゴルフ連盟を運営するための各国の会費については、当分年間500ドルということにさせていただきます。次は賛助会員の会費です。国際グラウンド・ゴルフ連盟に協賛して事業などを支援しようという人などについて、個人は100ドル、団体は500ドルを提示させていただきます。第6条関係は退会のことですので、割愛します。附則の第2項関係、国際グラウンド・ゴルフ連盟設立当初の役員ですが、この細則で定めさせていただきました。会長はグラウンド・ゴルフ発祥国の日本グラウンド・ゴルフ協会を代表する役員、国際組織ですから加盟の要件は国としてまとまっているということですので、副会長は国としてひとつの組織にまとまっているグラウンド・ゴルフ協会を代表する役員から選出することになります。事務総長は先ほどお話ししたとおり、国際グラウンド・ゴルフ連盟会長が指名します。理事は日本グラウンド・ゴルフ協会から選出するほか、各国を代表するグラウンド・ゴルフ総括団体から推薦させていただきます。これが国際スポーツに詳しい専門家などに相談しながらまとめた規程です。

韓 国：国際グラウンド・ゴルフ連盟設立当初の役員はいつ選出されますか。

日本GG協会：そのことについては、皆様にとって一番関心のあることだと思いますので、今からご説明します。役員のことだけではなく、規程そのものはどうでしょう。規程についてはよろしいですか。一般的な国際ルールに則った規程ですが、大丈夫ですか。何もないようでしたらまずご賛同いただきたいのは、顧問を湯梨浜町長にお願いすることです。ご賛同いただけますでしょうか。

<拍手>

細則で、当初の役員は当面2年間の考え方はお示しましたので、それに基づいて申し上げたいと思います。当面2年間は国際グラウンド・ゴルフ連盟の会長職については、グラウンド・ゴルフ発祥国の日本のグラウンド・ゴルフ

協会の会長が就くということによろしいでしょうか。

<拍手>

続いて理事です。これまで、湯梨浜町のグラウンド・ゴルフ国際大会に継続的に参加していただいている韓国、中国、台湾、モンゴル、ポーランド、スペイン、この6か国で異議はございませんか。ご賛同いただけますか。

<拍手>

ここで確認したいのですが、国際組織ですから、国としての統一された組織が加盟するというのが大前提です。モンゴル、スペインこの両国については、全く問題なく国としての統一組織だと我々は理解しています。韓国、中国、台湾についてはどうでしょうか。国としての統一組織がありますか。

台湾：台湾の中華民国グラウンド・ゴルフ協会は民間団体ですので、国としての団体ではありません。

日本GG協会：台北と高雄は一緒になって、台湾の協会として参加されているという理解でいいですか。

台湾：今回の参加は協会ではなく、高雄市の名義で参加しています。

日本GG協会：韓国は釜山や済州島などいろいろありますが、組織はまとまっていますか。

韓国：韓国では、済州島のグラウンド・ゴルフ協会などがありますが、代表するのは大韓グラウンド・ゴルフ協会です。

日本GG協会：国としてまとまっているということですね。

韓国：はい。

日本GG協会：わかりました。それでは、理事国6か国申し上げましたが、中国と台湾はそれぞれ国を代表した組織、ひとつにまとまった協会を早急に立ち上げていただきたいと思います。今は暫定的な理事になっていただくこととなります。そうしますと、モンゴル、ポーランド、スペイン、韓国が国としてまとまっているという認識で、理事枠は皆様の合意があれば決定したいと思います。よろしいでしょうか。先ほど申し上げたように、中国、台湾については、今後帰国されてから十分ご検討いただきたいと思います。

台湾：今後議論しますが、一般的に、国際的には中国は中国で、台湾は台湾という認識です。

日本GG協会：誤解があったらごめんなさい。台湾と中国を一緒に考えているわけではありません。チャイニーズタイペイと、チャイナというように別に考えています。

台湾：この会議が終わってから相談します。

日本GG協会：はい。では、理事の考え方はそういうことでお願いしたいと思います。副会長につきましては規程のとおり、発祥国日本から1人、その他ここに参加されている国から2人という考え方です。その2人は、アジア圏とヨーロッパ圏を考えています。アジア枠につきましては、国をきっちりまとめていただき、日

本と同じような大会をきっちりなさっているモンゴルにお願いしたいと思っています。

韓 国：すみません。理事の話は理解できますが、副会長については、やはり毎回参加者は韓国人の割合が高いので、人数が多い国を選んだらいかがでしょうか。

日本GG協会：参加人数が多いといったご発言がありましたが、数ということも非常に大事だと思います。しかし、国際組織の運営のことを考えた時に、総合的に考えて、提案させていただいたような形が良いと思っていますので、ご理解いただきたいと思っています。当面ワールドマスターズゲームズまでの2年間となりますし、2年後には役員について再度皆様にご相談することになりますので、その点も含めてご理解ください。

韓 国：モンゴルの会員は何人いらっしゃいますか。

モンゴル：モンゴルのグラウンド・ゴルフ協会が設立されて3年経ちましたが、積極的な働きかけにより、グラウンド・ゴルフの人口は1,000人をちょっと超えているところです。

韓 国：モンゴルではグラウンド・ゴルフの人口は約1,000人ということですが、韓国では協会が設立されてから20年経っていますし、会員は6万人です。6万人うち積極的に大会に参加される人は4万人以上です。

日本GG協会：世界組織の運営そのものを数などでは全く考えていません。いわゆるそれぞれの国の運営、まとめ、そういったことから考えて、最近世界中を見回すとモンゴルは最適であると考えました。

中 国：いろいろなご意見を伺えて、この会議に参加できたことをとても嬉しく思っています。国際グラウンド・ゴルフ連盟は、今後議論すべきことが多いと思います。当面の役員の任期は2年ですので、2年間でいろいろ議論していくべきで、この場で役員について議論するべきではないような気がします。意味があまりないように思います。国際グラウンド・ゴルフ連盟の使命は、世界中にグラウンド・ゴルフを普及していくことであり、そのことが重要です。会長と副会長には、二つの重要な任務があると思います。一つには連盟における今日の会議のような場で、充実した意見交換できるよう図ること。もう一つは、グラウンド・ゴルフがスポーツとして世界的に進出できるようにすることです。これは私の個人的な意見ですが、いかにしたらグラウンド・ゴルフが世界に進出できるかというような発想を、皆様からお聞きしたいと思います。ルールや用具の基準も整備されていますから、今はまず次なるワールドマスターズの成功を考えるべきではないでしょうか。

日本GG協会：ありがとうございました。

韓 国：中国は国を代表する組織がまだ設立されていないため、国際グラウンド・ゴルフ連盟に対して度が過ぎた発言は控えた方が良いと思います。韓国の代表

として言いたいのは、やはり人数です。副会長は、愛好者が多くいる国が選ばれる方が良いと思いますし、ヨーロッパの副会長は個人的には反対です。なぜなら、ヨーロッパではまだグラウンド・ゴルフが普及し始めてから期間も短いですし、さらに人数も少ないからです。理事でしたらまだ分かりますが、副会長にはふさわしくないと 생각합니다。このような話は今日きっちり決めるべきですし、スタートが肝心だと思いますので、とりあえず2年間という感覚はあまり良くないと思います。

日本GG協会：それは韓国のお考えだと思います。私たちは世界戦略を考える必要があります。日本で生まれたグラウンド・ゴルフを、いかにして南米やアフリカなども含めたいろんな国に広めていくか、というようなことが国際化を推進する上では当然の課題となってきます。現時点で数が多いからとかそういうことではなくて、将来的にこの組織の発展などを考えて、現にヨーロッパでも頑張っている国は、スペイン、ハンガリー、スウェーデン、ポーランドなどもある訳ですから、歴史的な長さとかそういうことでもなく、もっとグローバルな視点、広い視野で考えていただきたいと思います。

町長：副会長について議論がなされているところですが、日本グラウンド・ゴルフ協会長がおっしゃいましたグローバルな観点を私なりに整理して申し上げます。現在、湯梨浜町はワールドマスターズゲームズ2021関西に向けて、世界の国々を訪問し、日本グラウンド・ゴルフ協会や鳥取県の協力をいただきながら、グラウンド・ゴルフの普及活動を行っています。相互交流なども併せて実施していますが、こういった活動の中で、モンゴルに果たしていただいた役割というのが非常に大きいと感じています。具体的に申し上げますと、近隣諸国や、ポーランド、ハンガリーなど、いろいろな国に働きかけて種をまいていただいている現実があります。このような考え方から、当面はモンゴルが副会長になるということでご了解いただいて、2021年に向けて一層加速して普及を展開したいという気持ちです。

韓国：日本グラウンド・ゴルフ協会長や湯梨浜町長の話を聞き、会長や副会長を今日のこの場で発表するのは構いませんが、もうすでに決まっていることのように感じました。韓国は会員数がすごく多い訳ですから、副会長に私たちの国から選ばれないということは、私たちの国のプライドが傷つきます。個人的には、韓国は国際グラウンド・ゴルフ連盟には合わないのではないかと感じました。

日本GG協会：数のことばかりおっしゃいますが、湯梨浜町長がおっしゃったように、ヨーロッパ各国、インド、ロシアそういったところに、グラウンド・ゴルフが広まったのは、まさにモンゴルのご尽力です。そういった意味で、これからさらに世界各国に広げるための世界戦略を考えた場合には重要であると申し上げた

次第です。韓国のプライドとかそういうことではなく、もっとグローバルな視点で世界を見つめていただければありがたいと思います。それでは、ご発言のない国もありますが、アメリカ、スリランカ、ポーランドの皆様、議論をお聞きながら、ご意見があればお願いしたいと思います。

ポーランド：グラウンド・ゴルフの国際化に残された時間はそんなにはないと思います。国際組織設立が議論され始めてから、3年が経過しました。今日まですごく時間がかかっています。国際組織を設立して、まとまって動かないと国際化は進みません。グラウンド・ゴルフがヨーロッパに進出して、どんどん広がっていくと私は確信しています。経過や人脈を考えれば、モンゴルの副会長就任に賛成です。

スリランカ：いろんな意見が出ていることに対して、理解できる部分はあります。ただし、今回発足するに当たっては、例えば具体的に言いますとモンゴルが副会長に、という提案を承認して進めていくことが、組織全体としてより好ましいスタートではないかと受け止めています。

アメリカ：国際グラウンド・ゴルフ規程集などの作成にかかわった人たちの努力に対して感謝申し上げます。また、皆様から貴重な意見をお聞きかせいただき、ありがとうございました。アメリカの代表として出席していますが、アメリカではグラウンド・ゴルフが普及し始めたばかりですから、今日の資料をまずはじっくり読んでから意見を言わせてください。いただいた情報をしっかり読んで理解してから、また協議したいと思っています。日本グラウンド・ゴルフ協会長をはじめ湯梨浜町長、この大会の開催に尽力していただいた人に対しても、お礼を申し上げます。参加できて本当に嬉しく思っています。皆様は本日の大会では楽しくプレーできたと思います。ただし、この会議はこのままでは何も決まらないと思いますので、後日協議した方が良いのではないかと思います。

日本GG協会：国際組織を設立しろという、3年間皆様から要求され続けてきたことに対する答えを今日お出ししたつもりです。役員枠でこのことが足踏みするということは私の望むところではありません。先ほど申し上げましたように、当面2年ということでご提案しましたが、各国の意見を聞きますと、概ねそういった方向で良いというような感じに受け止めました。

韓国：二つの質問があります。一つは会員の費用は500ドルとありますが、国別に500ドルですか。それとも、一人当たりですか。

日本GG協会：一つの国、どこも同じ条件で年間500ドルです。

韓国：二つ目ですが、ヨーロッパの国の副会長はどの国をお考えですか。

日本GG協会：南米なども含めて、スペイン語というのは世界各国に理解される言葉です。そういった意味も含め、スペインも国家を挙げてグラウンド・ゴルフの普及に

取り組んでいますので、ポーランドに対する敬意は十分持っていますが、当面2年間はスペインにお願いしたいと思っています。これも世界戦略の考え方に基づくものです。韓国の活動にも、私は最大限の敬意を表します。ただし、これから国際化していきますと自国を超えて、いろんな所にいろんな視点で働きかけていくということが必要だと思います。今は世界的に発展しなければいけない時期、重要な時期ですので、2年間は私の提案でお願いしたいと思っています。ワールドマスターズゲームズが2年後に湯梨浜町で開催されますので、その時には皆様の国における活動状況も変化していると思います。今回はスタートしなければいけないということで、私の考え方を提示しましたが、次回は皆様の合意のもとでスタートしたいと思っています。

<拍手>

韓国：最後になりますが質問してよろしいでしょうか。国際グラウンド・ゴルフ連盟に関しては、どこに連絡したら良いのでしょうか。

日本GG協会：資料の一番最後を見てください。来年日本でオリンピックが開催されますが、会場となるナショナルスタジアムの横に資料に掲載されているような建物が建設されます。日本グラウンド・ゴルフ協会と国際グラウンド・ゴルフ連盟はこの建物に入ります。所在地、連絡先などもまとめてありますので、加盟申請の書類などもここに送っていただくことになります。この建物に移るのは6月19日ですので、それ以降にご連絡ください。

それでは規程で時間をほとんど使ってしまったが、ルールもまとめています。これは今まで皆様がプレーされていたルールと変わりません。大事なのは、16条を世界各国の人が理解できるようにマニュアルを作っていることです。ここにはルールに対する疑問を一つ一つ丁寧に答えしています。英語版と日本語版のみとなりますが、各国語版を作っていただいて、愛好者に徹底していただきたいと思っています。さらに、皆様が友好国にグラウンド・ゴルフをPRしていただく時には、多言語版もありますので、ご活用ください。そしてルールの多言語版の裏の注釈をご覧ください。この鳥取県のホームページアドレスを入力すると、グラウンド・ゴルフの情報を閲覧することができます。また、スマートフォンでQRコードを読み取りますと、湯梨浜町が制作した多言語版のルール動画の映像を見ることができます。湯梨浜町国際交流員が出演しており、非常にわかりやすい内容となっています。今世界中でグラウンド・ゴルフが正しく普及していくように、皆様に切にお願いします。最後になりましたが、パンフレットも配布しています。グラウンド・ゴルフはプレーすることも楽しいですが、心や体、健康に良いということを証明していますので、お役立てください。長時間ありがとうございました。あとは町長に引継ぎます。

4. 閉会

町長：長時間ご協力いただきありがとうございました。ようやく国際グラウンド・ゴルフ連盟のスタートを切ることができました。韓国には大変辛いお話になったかもしれませんが、今グラウンド・ゴルフが置かれている状況にご配慮いただき、是非ともご理解をいただきたいと思います。ではこれで閉会しますが、皆様と集合写真を撮ってから解散したいと思います。どうぞよろしくをお願いします。

